様式1 日 常 点 検 表

学校側責任者検印調理長検印作成者

検査日	年	月	日	
天気		気温		
	調理前		調理中	
調理室の温度		$^{\circ}$		$^{\circ}\mathbb{C}$
調理室の湿度		%		%

		点 検 項 目		点検結果					
`		1、施設へのねずみや <u>昆虫</u> の侵入を防止するための設備に不備はありませんか							
調理		2、施設の清掃は、全ての食品が調理場内から完全に搬出された後、適切に実施	されましたか						
施		(床面、内壁のうち床面から1m以内の部分及び <u>手指の触れる場所</u>)							
設		3、施設に部外者が入ったり、調理作業に不必要な物品が置かれていたりしませんか							
備		4、施設は十分な換気が行われ、高温多湿が避けられていますか。							
		5、手洗い設備の石けん、爪ブラシ、ペーパータオル、殺菌液は適切ですか							
		1.健康診断、検便検査の結果に異常はありませんか							
		2、下痢、発熱などの症状はありませんか							
		3、手指や顔面に化膿創がありませんか							
		4、着用する外衣、帽子は毎日専用で清潔のものに交換されていますか							
従		5、毛髪が帽子から出ていませんか							
事者		6、作業場専用の履物を使っていますか							
等		7、爪は短く切っていますか							
0		8、指輪やマニキュアをしていませんか							
衛		9、手洗いを適切な時期に適切な方法で行っていますか							
生管		10、下処理から調理場への移動の際には外衣、履物の交換(履物の交換が困難な	な場合には、						
理		履物の消毒)が行われていますか							
		11、便所には、調理作業時に着用する外衣、帽子、履物のまま入らないようにし	ていますか						
		12、調理、点検に従事しない者が、やむを得ず、調理施設に立ち入る	 立ち入った者	点検結果					
		場合には、専用の清潔な帽子、外衣及び履物を着用させ、手洗い及び		***************************************					
		手指の消毒を行わせましたか							
		1,原材料の納入に際しては調理従事者等が立ち会いましたか							
		検収場で原材料の品質、鮮度、品温、異物の混入等について点検を行いまし7	たか						
原		2、原材料の納入に際し、生鮮食品については、1回で使い切る量を調理当日に	仕入れましたか						
材料		3、原材料は分類ごとに区分して、原材料専用の保管設備を設け、適切な温度で保管さ	れていますか						
料の		原材料の搬入時の時刻及び温度の記録がされていますか							
取		4、原材料の包装の汚染を保管設備に持ち込まないようにしていますか							
扱		保管設備内での原材料の相互汚染が防がれていますか							
()		5、原材料を配送用包装のまま非汚染作業区域に持ち込んでいませんか							
	扱 を検	検食は、原材料(購入した状態のもの)及び調理済み食品を食品ごとに50g和	呈度ずつ清潔な						
	い取保	容器に密封して入れ─20℃以下で2週間以上保存されていますか							
	下	1、非 <u>汚染</u> 作業区域内に汚染を持ち込まないよう、下処理を確実に実施している	·						
調	処	2、 <u>冷凍又は冷凍設備</u> から出した原材料は速やかに下処理、調理に移行させてい	ますか						
理等	理調	3、野菜及び果物を加熱せずに供する場合には、適切な洗浄(必要に応じて殺菌)を実	ミ施していますか						
12	理	4、加熱調理食品は中心が十分(75℃で1分以上(<u>二枚貝等ノロウイルス汚染のおそれの</u>							
お	中	<u>ある食品の場合は85~90℃で90秒間以上)等)</u> 加熱されていますか							
けっ	取 扱	5、食品及び移動性の調理器具並びに容器の取り扱いは床面から60cm以上の場							
る点	11	いますか。(ただし、跳ね水等からの直接汚染が防止できる食缶等で食品を助	取り扱う場合						
放検		には30㎝以上の台にのせて行うこと)	叶归短梦儿	 					
		6、加熱調理後の食品の冷却、非加熱調理食品の下処理における調理場等での一 清潔な場所で行われていますか	時保官等は						
		/日/糸 ス <i>*勿「</i> 川 く1」 f) f レ くく・ま タ リ・							

			点検コ	頁 目					点検結果			
		7、加熱調理	!食品にトッ	ピングする	非加熱調理	食品は、直	接喫食する	非加熱調理食品と同様の				
		衛生管理	を行い、ト・	ッピングする	る時期は提供	共までの 時間	引が極力短く	なるようにしていますか				
調	調	1、加熱調理	!後、食品を	冷却する場	合には、速	やかに中心	温度を下げ	る工夫がされていますか				
理	理取	2、調理後の	、調理後の食品は、他からの二次汚染を防止するため、衛生的容器にふたをして保存していますか									
等	後扱	3、調理後の	、調理後の食品が適切に温度管理(冷却過程の温度管理を含む)を行い、必要な時刻及び									
にお	()	温度が記録されていますか										
け		4、調理後の	4、調理後の食品は2時間以内に喫食されていますか									
る	廃	1、廃棄物容	器は、汚臭	、汚液が漏	れないよう	に管理する	とともに、1	作業終了後は速やかに				
点	棄	清掃し、	新生上支障(のないようし	こ保持されて	ていますか						
検	物取	2、返却され	た残渣は、	非汚染作業	区域に持ち	込まれてい	ませんか。					
	の扱	3、廃棄物は	、適宜集積	場に搬出し	、作業場に	放置されて	いませんか。					
	()	4、廃棄物集積	遺場は、廃棄物	刃の搬出後清却	帚するなど、周	周囲の環境に	悪影響を及ば:	さないよう管理されていますか				
調	調	1、包丁、ま	、包丁、まな板等の調理器具は用途別及び食品別に用意,混同しないように使用されていますか									
理	理	2、調理器具	、容器等は	、作業動線	を考慮し、	予め適切な	場所に適切	な数が配置されていますか				
器具	器	3、調理器具	、容器等は	使用後(必	要に応じて	使用中)に	洗浄・殺菌	し、乾燥されていますか				
等	具	4、調理場内	における器	具、容器等	の洗浄・殺	菌は、全て	の食品が調	理場から排出された後、				
及 び	容の	行っている	ますか。(イ	使用中等やる	じおえない場	易合は、洗浄	予水等が飛散	(しないように行うこと)				
使	器点	5、調理機械	は、最低1	日1回以上	、分解して	洗浄・消毒	し、乾燥され	れていますか				
用	等検	6、全ての調	理器具、容	器等は衛生	的に保管さ	れています	か					
水の	使	採取場所	採取時期	色	濁り	臭い	異物	残留塩素濃度				
点	点用 検水							mg/l				
検	人の							mg/l				
		朝	<u>食</u>	昼	食	9	食		•			
調理	理食数											
喫〔	契食数											

1カ月ごとの占給

	1、巡回点検の結果、ねずみや <u>昆虫</u> の発生はありませんか
調	2、ねずみや <u>昆虫</u> の駆除は半年以内に実施され、その記録が1年以上保存されていますか
理	3、汚染作業区域と非汚染作業区域が明確に区別されていますか
施	4、各作業区域の入口手前に手洗い設備、履物の消毒施設(履物の交換が困難な場合に限る)
設	が設置されていますか
0	5、 <u>シンクは</u> 用途別に相互汚染しないように設置されていますか
点	加熱調理用食材、非加熱調理用食材、器具の洗浄等を行うシンクは別に設置されていますか
検	6、シンクの排水口は排水が飛散しない構造になっていますか
	7、全ての移動性の器具、容器等を衛生的に保管するための設備が設けられていますか
	8、便所には、専用の手洗い設備、専用の履物が備えられていますか
	9、施設の清掃は、全ての食品が調理場内から完全に排出された後、適切に実施されましたか
	(天井、内壁のうち床面から1m以上の部分)
取扱い	原材料について納入業者が定期的に実施する検査結果の提出が最近1ヶ月以内にありましたか。
いかの	検査結果は1年間保管されていますか

3ヵ月ごとの点検

1、施設は隔壁等により、不潔な場所から完全に区別されていますか
2、施設の床面は排水が容易に行える構造になっていますか
3、便所,休憩室及び更衣室は、隔壁により食品を取り扱う場所と区分されていますか

業務完了報告書

沼津工業高等専門学校 契約担当役 事務部長 殿

期間	左				左		
#HIBI		Н		=	'T	\boldsymbol{H}	
141141		/ 3	_			,,	_

月別	月	月	月	計
給食業務を実施すべき日数	日	日	日	日
給食業務を実施した日数	日	日	日	日
給食業務を実施しなかった日数	日	日	日	日

※給食業務を実施しなかった日は、食中毒など不測の事態が起こり食事が提供できなかった日を表します。

月別 食別	月	月	月	計	備考
朝食	食	食	食	食	
昼食	食	食	食	食	
夕食	食	食	食	食	
計	食	食	食	食	

上記のとおり実施したことを報告します。

委託業者名

担当責任者

印

業務完了確認者氏名印

沼津工業高等専門学校

学生課寮務係長

囙

業者名

責任者

印

収支計算書

年 月分

	収入		支 出					
科	Ħ	金	額		科目			額
前月繰越金	食材料費 a			食材料費	使用食材	才料費 h		
(前月分差引残 高)	諸経費 b			及的科質	欠食金i			
給食費	食材料費 c					電気代		
和及其	諸経費 d				水光熱費j	ガス代		
喫食費	食材料費 e			諸経費		水道代		
快 及复	諸経費 f				人件費 k			
委託費 g				雑費・そ		その他 1		
収入合	計①			支出合計 ②				

差引残高(△損失)①-②

当月食材料費の差引額

前月繰越金 (食材料費) a	給食費 (食材料費) c	喫食費 (食材料費) e	使用食材料 費 h	欠食金 i	差引残額 a+c+e-h-i

当月諸経費の差引額

前月繰越金	給食費	喫食費	諸経費(水光熱費 j + 人件	委託費g	差引残額 b+d+f+g-j-
(諸経費) b	(諸経費) d	(諸経費) f	費 k + 雑費・その他 l)		k-l

人件費内訳表

年 月分(月 日~ 月 日)

 職種	사 민	融化甘淮纶		i	諸手当			不就労控除	終 占 合計	賞与積立金 調		退職转立全	法定福利費 会社負担額	人件費合計
41以7里	エかり	- 戦化卒年和	時間外勤務補償手当	家族手当	皆勤手当	超勤手当	通勤手当	小机刀江水	和一口可	年間	月間	区城镇立立	会社負担額	八叶貝口叫
合 計														

雑費・その他 明細

年 月分

勘定科目	金額	摘要
修理費		
保健衛生費(従業員被服費及び洗濯代)		
保健衛生費(健康診断料・検便料等)		
消耗品経費		
害虫駆除経費		
グリストラップ清掃費		
清掃用品費		
通信費		
事務用品費		
食中毒等保険料		
残飯•残菜等処理費		
廃油処理費		
研修費(講習会参加料等)		
給食費振替手数料		
雑費		
合計		

様式6

年 月分

1. 期間

月 日(食)~ 月 日(食)

2. 給食費

和人人		給食材料費		諸経費			
	単 価	食 数	計	単 価	食 数	計	
朝食							
昼 食							
夕 食							
合 計							

3. 喫食費(来客等他の会計よりの収入)

		給食材料費		諸経費			
	単 価	食 数	計	単 価	食 数	計	
朝食							
昼 食							
夕 食							
合 計							

4. 欠食費

		給食材料費		諸経費			
	単 価	食 数	計	単 価	食 数	計	
朝食							
昼 食							
夕 食							
合 計							

5. 内訳

当月食材料費内訳

前月棚卸高 (前月o) m	当月仕入材料費 n	当月棚卸高 o	当月使用食材料費 p=m+n-o

6. 給食費徵収状況

	徴収予定額	徴収済額	未徴収額
先月までの累計			
今 月			

業者名

責任者

囙

損益計算書

(年 4月 1日~ 年 3月31日)

収入				支 出				備考	
科	Ħ	金	額		科目			額	
昨年度繰越金	食材料費 a			个 比似.弗	使用食材	[†] 料費 h			
叶子及棕色亚	諸経費 b			食材料費	欠食	金 i			
給食費	食材料費 c					電気代			
	諸経費 d				水光熱費 j	ガス代			
喫食費	食材料費 e			諸経費		水道代			
学 段資	諸経費 f				人件	費 k			
委託費 g				雑費・その他 1					
収入合計 ①				支出合計 ②					

今年度食材料費の差引額

昨年度繰越金 (食材料費) a	給食費 (食材料費) c	喫食費 (食材料費) e	使用食材料 費 h	欠食金 i	差引残額 a+c+e-h-I

今年度諸経費の差引額

昨年度繰越金 (諸経費) b	給食費 (諸経費)d	喫食費 (諸経費) f	委託費g	諸経費(水光熱費 j + 人件 費 k + 雑費・その他 l)	差引残額 b+d+f+g-j-k-l